

的確な避難行動を支援するための取組

堤防決壊時の市区町別浸水特性

常総市

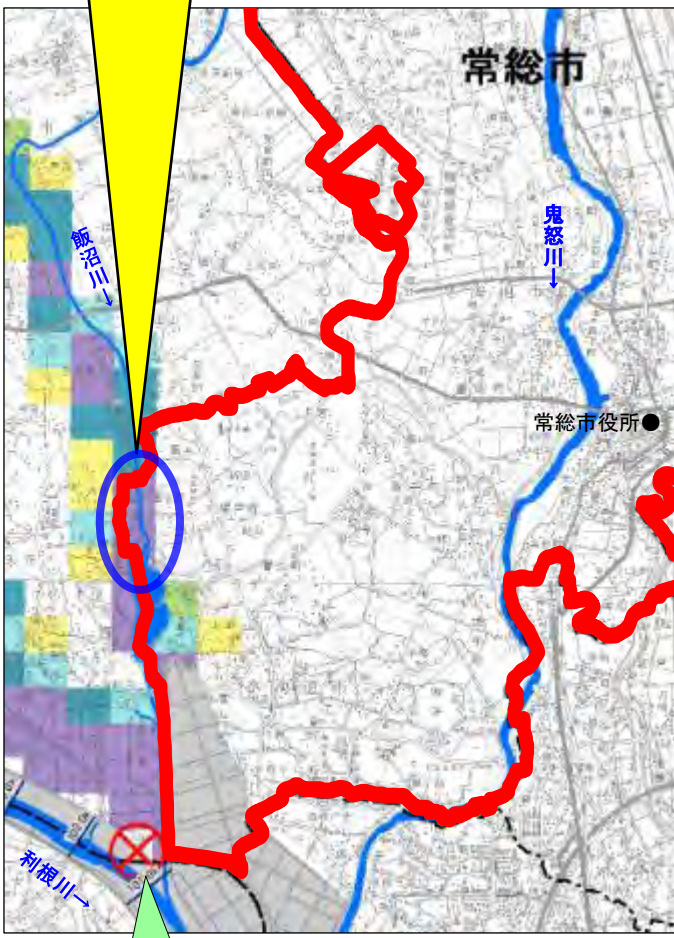
国土交通省 関東地方整備局

利根川上流河川事務所

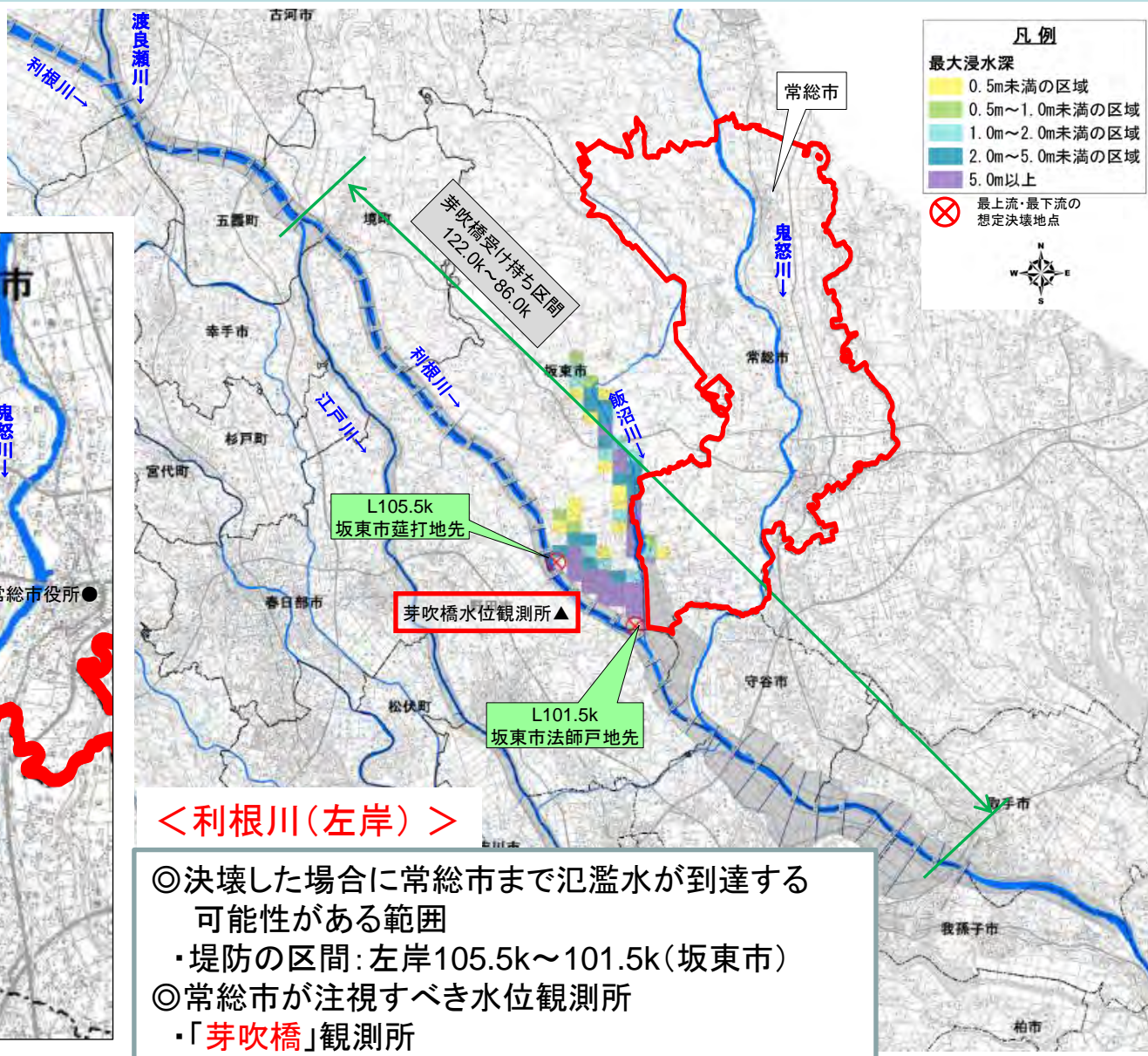
平成29年3月

利根川(左岸)で決壊した場合に常総市に氾濫水が到達する可能性がある範囲 (浸水深の最大包絡図)

浸水深が5m以上となる
領域があります



L101.5k
坂東市法師戸地先



凡例

最大浸水深

0.5m未満の区域
0.5m~1.0m未満の区域
1.0m~2.0m未満の区域
2.0m~5.0m未満の区域
5.0m以上

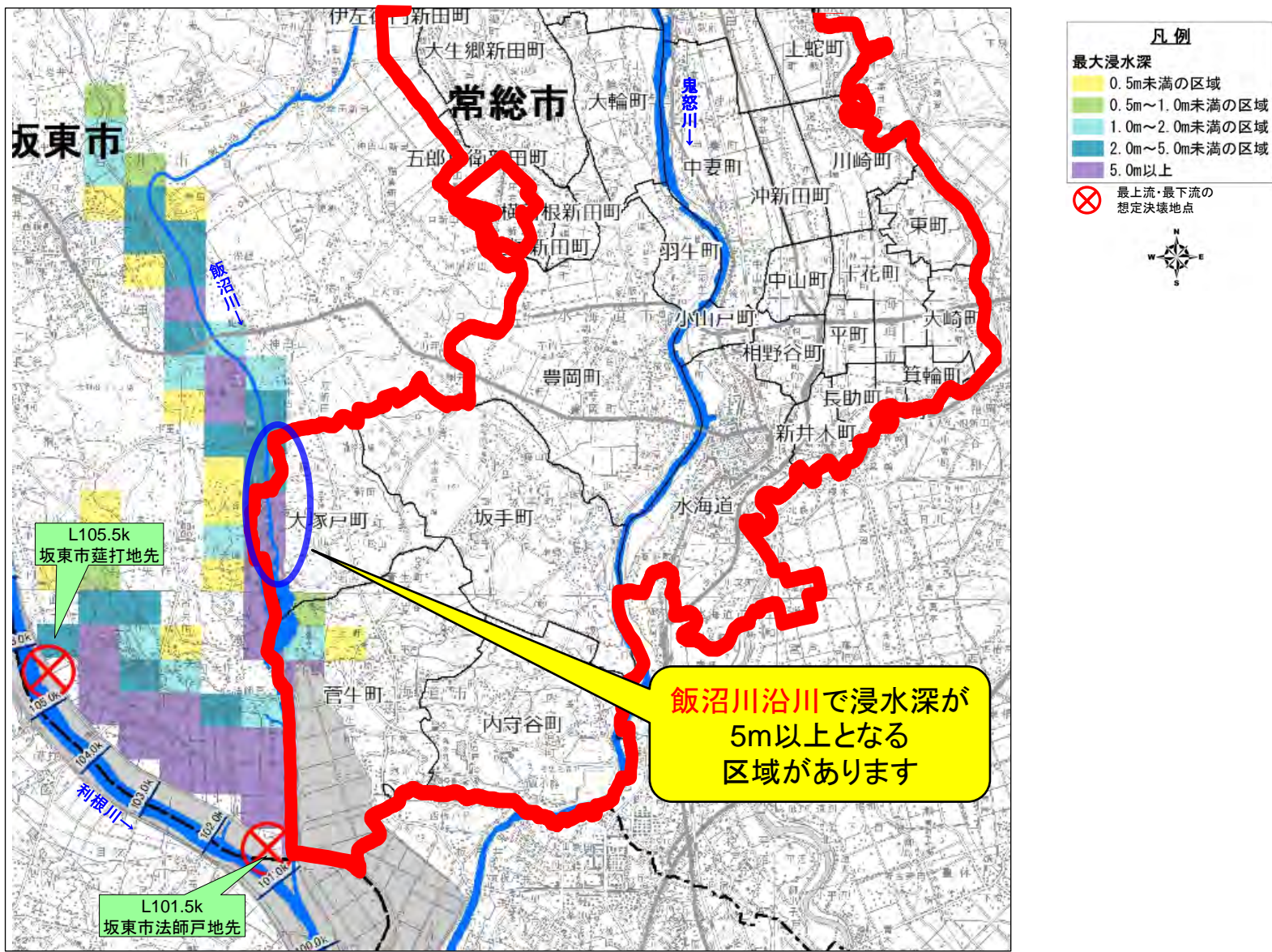
⊗ 最上流・最下流の想定決壊地点

<利根川(左岸)>

- ◎決壊した場合に常総市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
 - ・堤防の区間: 左岸105.5k~101.5k(坂東市)
- ◎常総市が注視すべき水位観測所
 - ・「**芽吹橋**」観測所

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

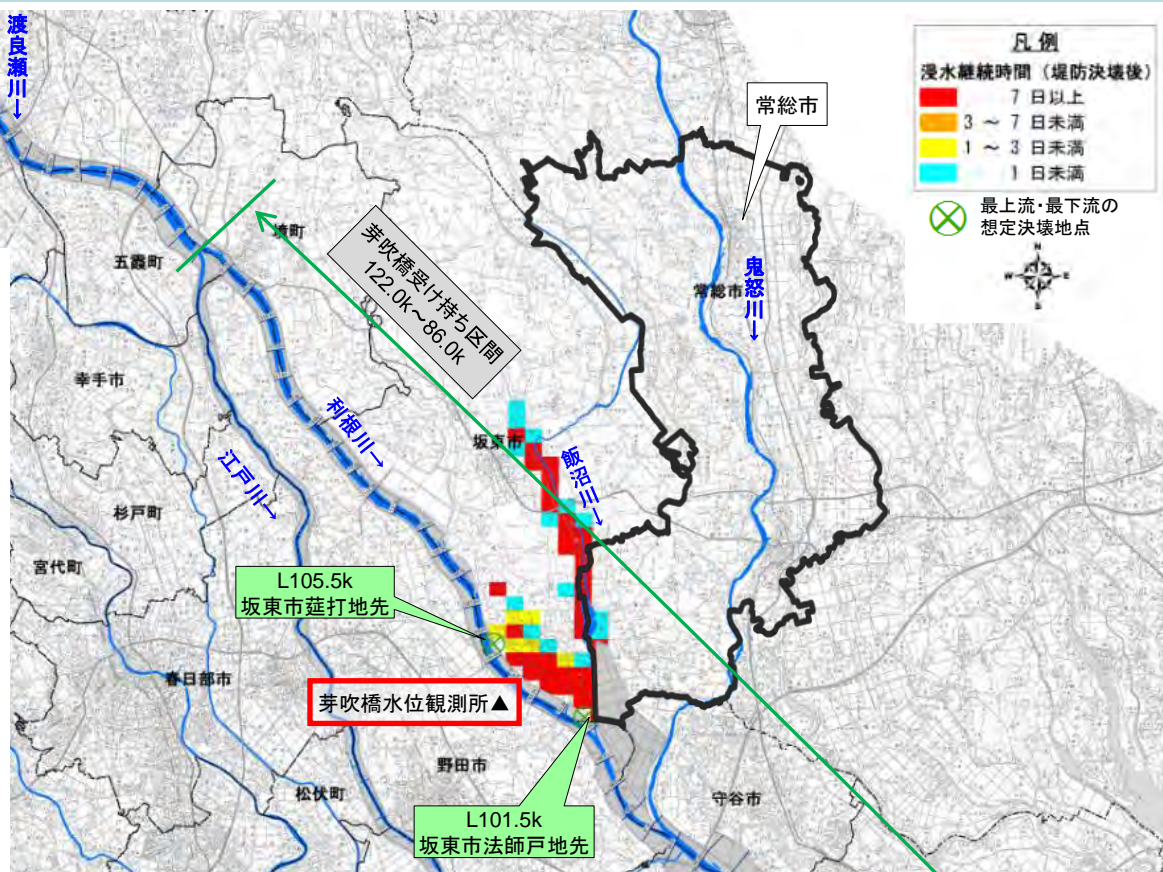
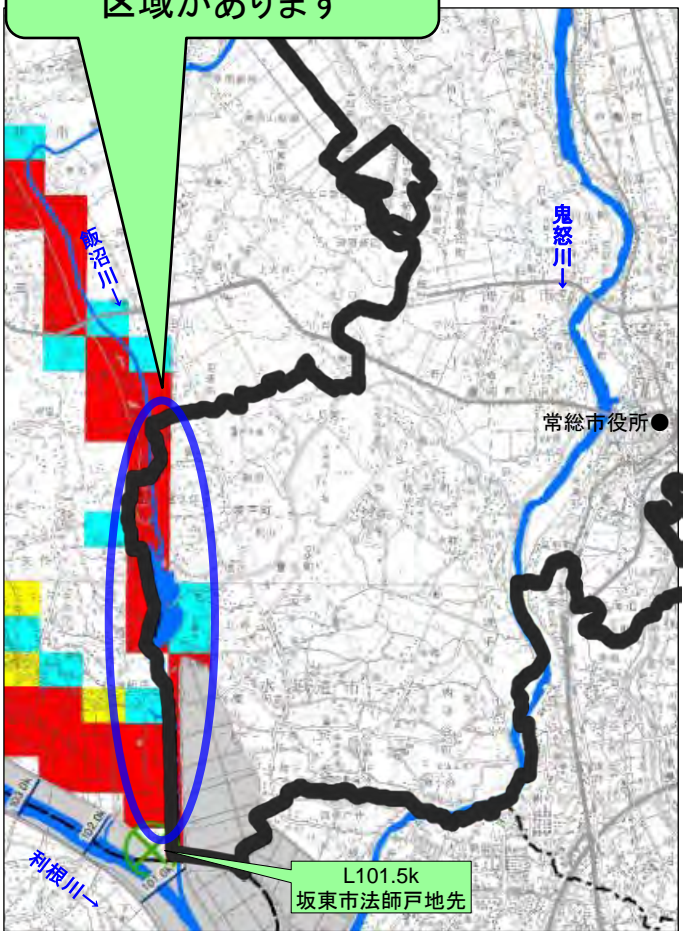
利根川(左岸)で決壊した場合に常総市で浸水深が5m以上となる可能性が高い地区
 (浸水深の最大包絡図)



※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

利根川(左岸)で決壊した場合に常総市に氾濫水が到達する可能性がある範囲 (浸水継続時間の最大包絡図)

浸水が7日以上継続する
区域があります

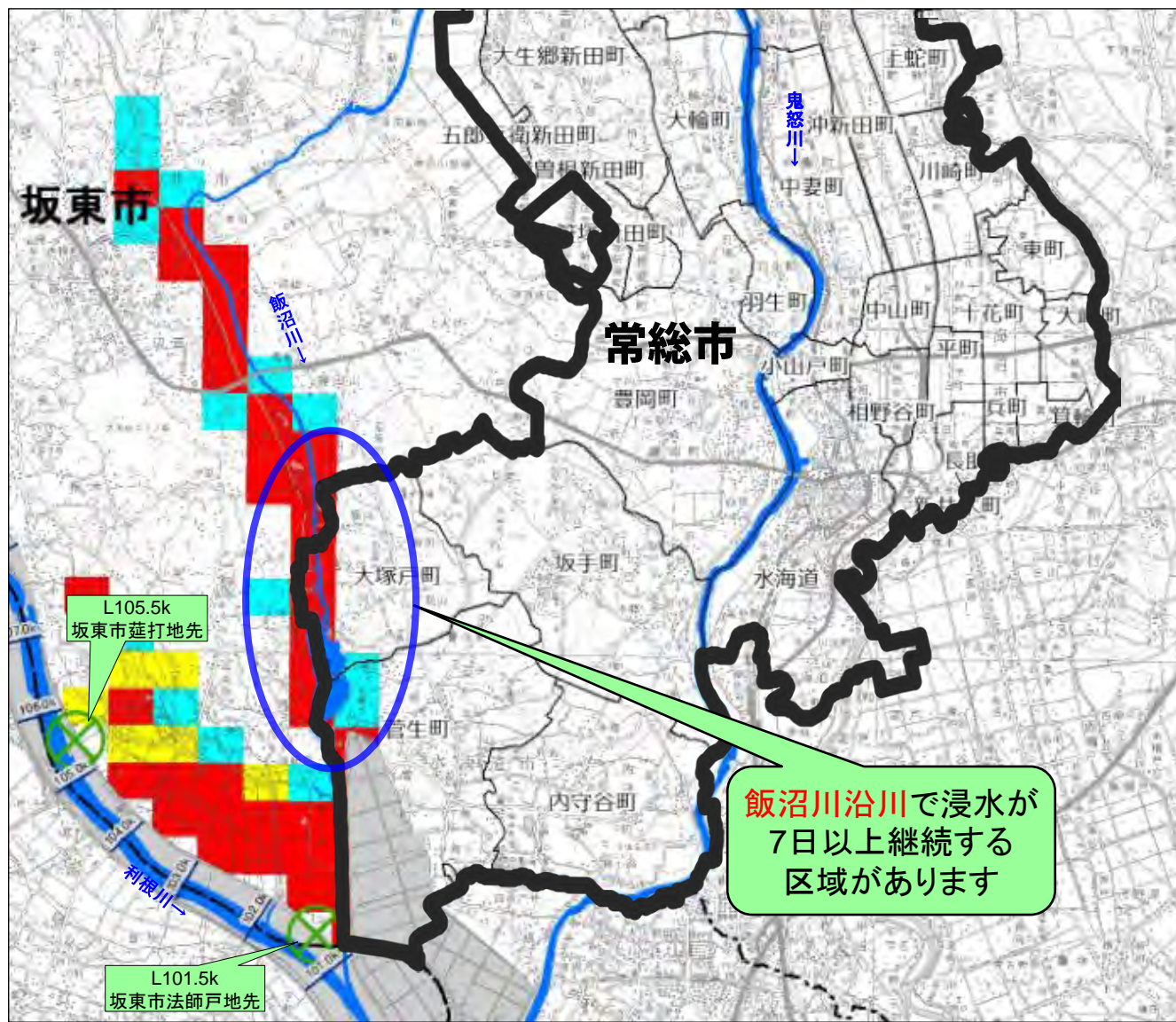


<利根川(左岸)>

- ◎決壊した場合に常総市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
 - ・堤防の区間: 左岸105.5k~101.5k(坂東市)
- ◎常総市が注視すべき水位観測所
 - ・「芽吹橋」観測所

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 ※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
 浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

利根川(左岸)で決壊した場合に常総市で浸水継続時間が7日以上となる可能性が高い地区
 (浸水継続時間の最大包絡図)



飯沼川沿川で浸水が7日以上継続する区域があります

※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 ※注:浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
 浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

浸水特性のポイント(利根川左岸で決壊した場合)

的確な避難行動を支援するため、計画規模の洪水により利根川左岸が決壊した場合の常総市域における浸水特性(浸水域、浸水深、浸水継続時間、氾濫水の到達時間予測)は次のとおりです。

浸水域

- ・常総市に氾濫水が到達する可能性がある範囲は、坂東市蕙打地先(105.5k)～坂東市法師戸地先(101.5k)で決壊した場合です。
- ・この範囲を受け持つ観測所は、芽吹橋水位観測所ですので、出水時はこの観測所の水位を注視してください。
- ・坂東市蕙打地先(105.5k)で決壊した場合が、浸水範囲が最大となります。

浸水深

- ・浸水深の最大包絡図(P. 1、2)より、飯沼川沿川では浸水深が5m以上となる可能性がある区域があります。
- ・浸水範囲が最大となる坂東市蕙打地先(105.5k)で決壊した場合、飯沼川沿川で浸水し、浸水範囲はわずかですが、一部浸水深が5m以上となる区域があると想定されます。

浸水継続時間

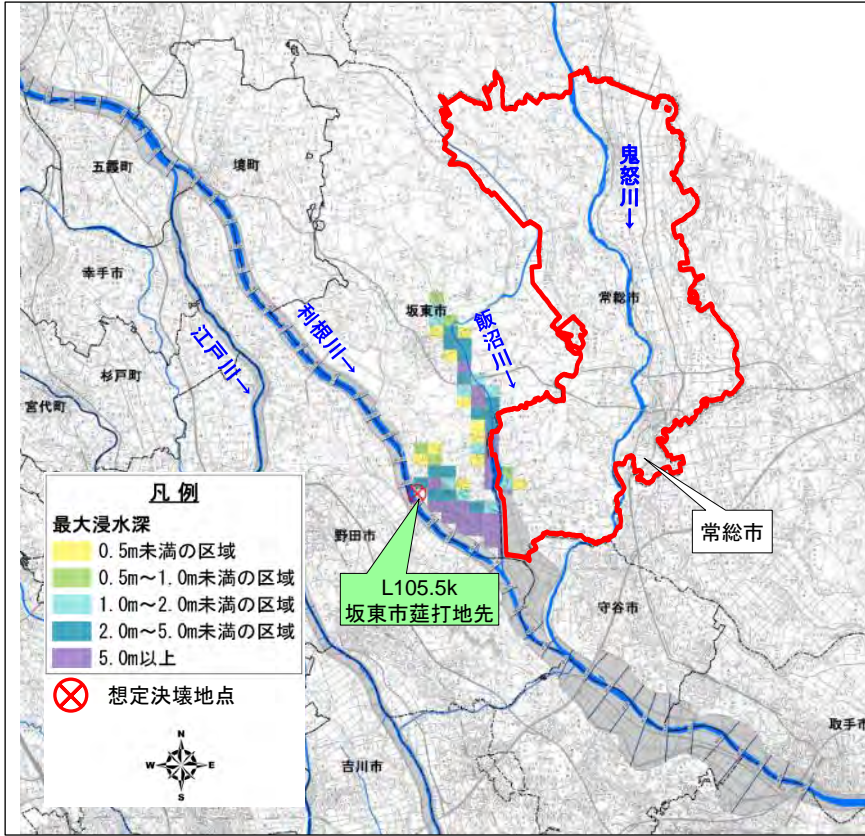
- ・浸水継続時間の最大包絡図(P. 3、4)より、飯沼川沿川では浸水継続時間が長くなる(7日以上)となる可能性がある区域があります。
- ・浸水範囲が最大となる坂東市蕙打地先(105.5k)で決壊した場合、飯沼川沿川で浸水し、浸水範囲はわずかですが、一部浸水継続時間が長くなる(7日以上)となる区域があると想定されます。

氾濫水の到達時間

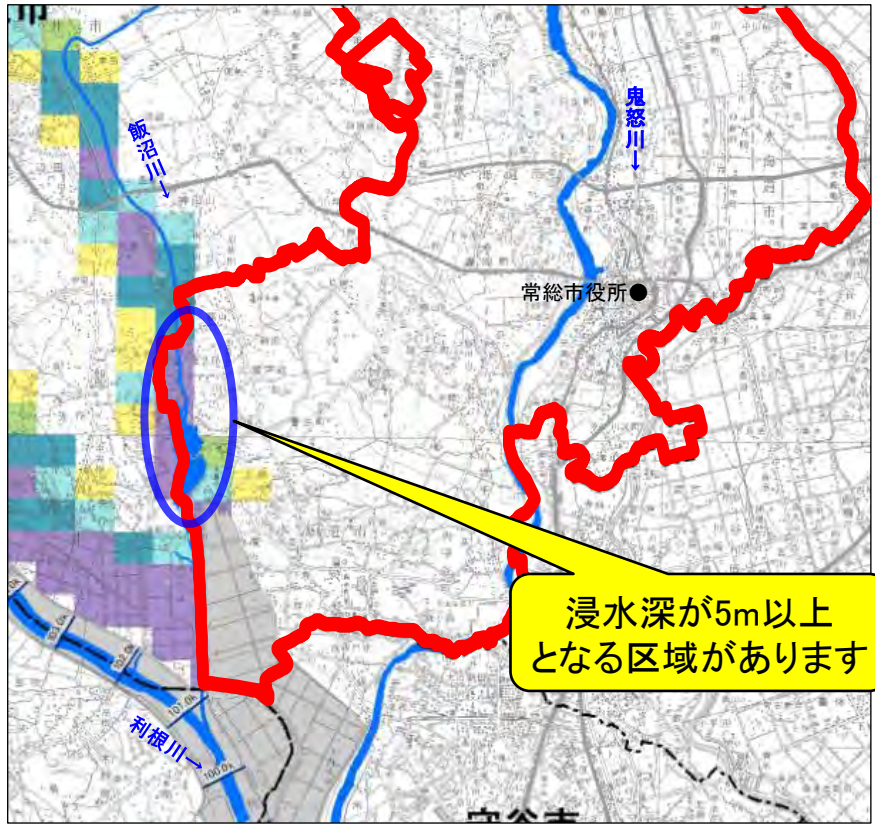
- ・常総市に氾濫水が到達する可能性がある範囲(105.5k～101.5k)では、いずれの地点で決壊しても、常総市に6～12時間ほどで氾濫水が到達すると想定されます。

利根川左岸105.5k地点(坂東市)で決壊した場合の最大浸水深図 (常総市に氾濫水が到達する最上流決壊地点・最大浸水範囲となる決壊地点)

<広域図>



<拡大図>

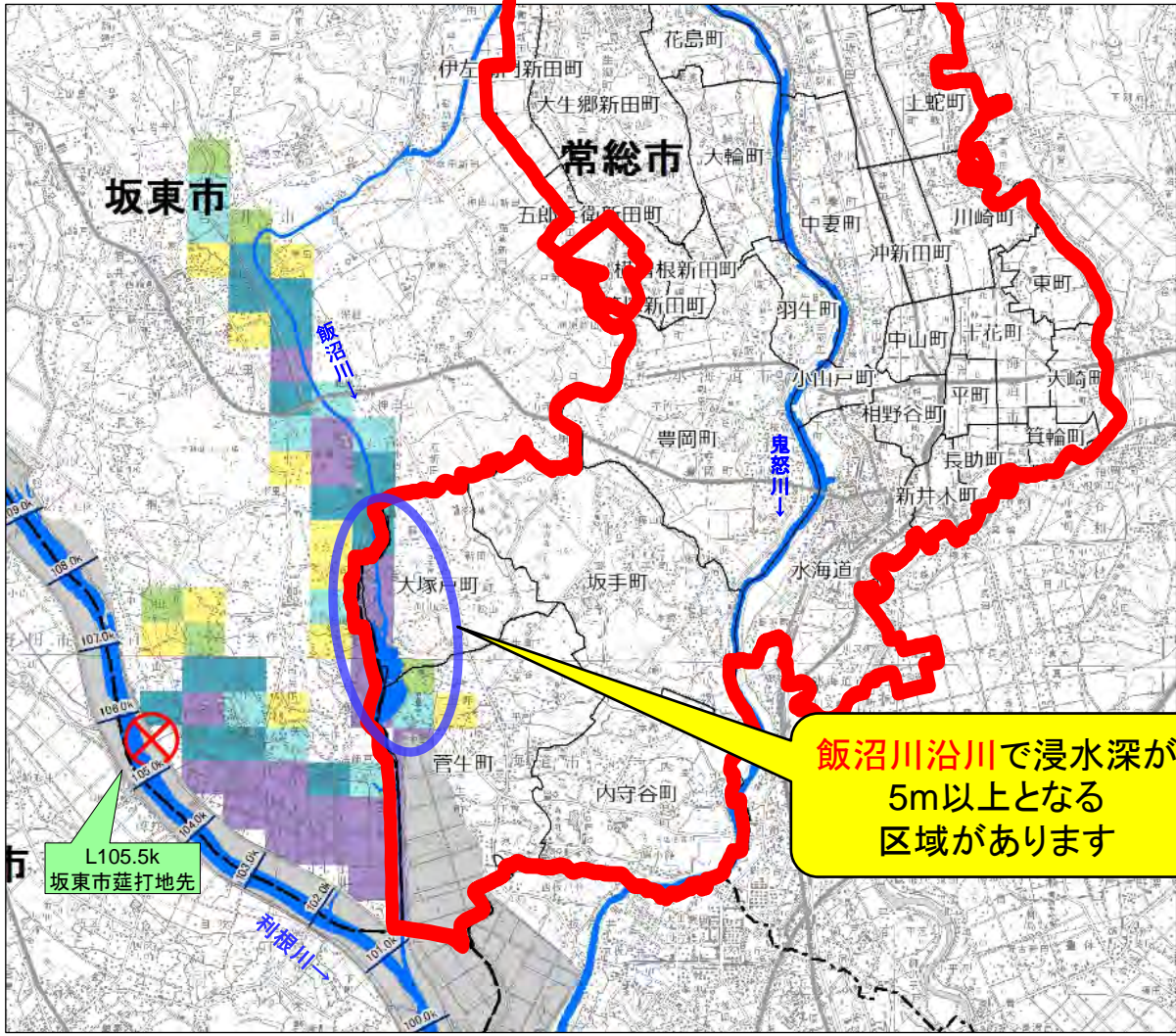


利根川左岸105.5k地点は、決壊すると常総市に氾濫水が到達する堤防区間(利根川左岸)の最上流決壊地点です。また、常総市で最大浸水範囲となる地点です。この地点で決壊した場合、常総市の浸水範囲は飯沼川沿川のごく一部ですが、浸水深が2.0m~5.0m未満の区域では建物の1階が水没、浸水深が5.0m以上の区域では2階まで浸水する恐れがあるため、早期の立ち退き避難もしくは上階への避難が必要となります。

※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

※当該市町において最大浸水範囲となる決壊地点の選定は、以下の優先順位で行っています。
1) 浸水面積が最大となる地点
2) 浸水面積が同じ場合は、浸水深が深くなる箇所が多くなる地点

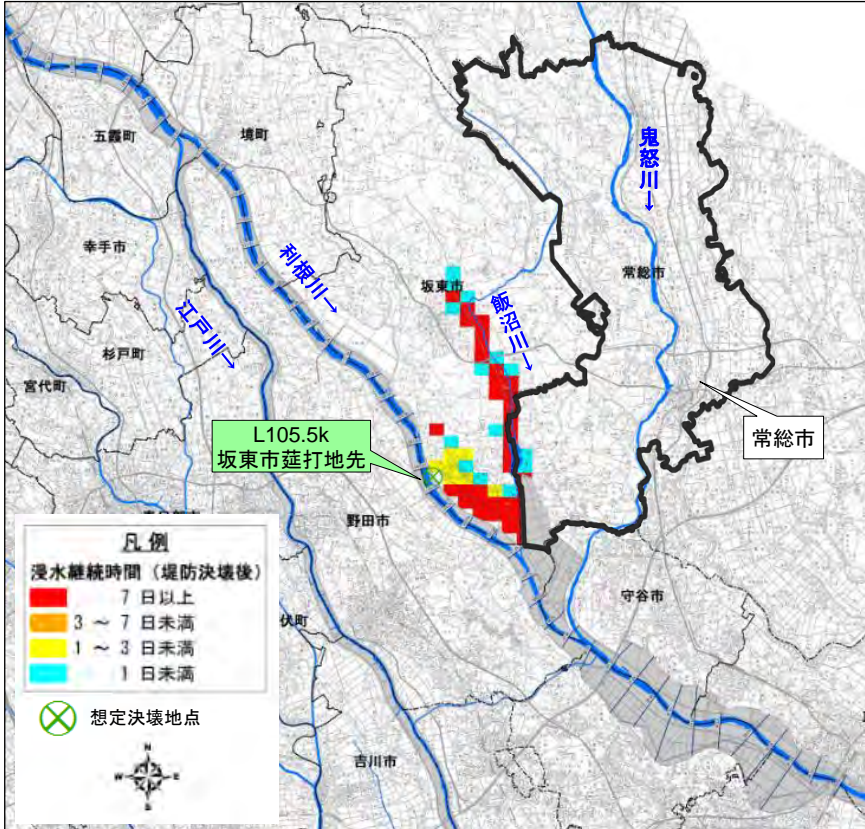
利根川左岸105.5K地点(坂東市)で決壊した場合に常総市で浸水深が5m以上となる可能性が高い地区 (最大浸水深図:拡大図)



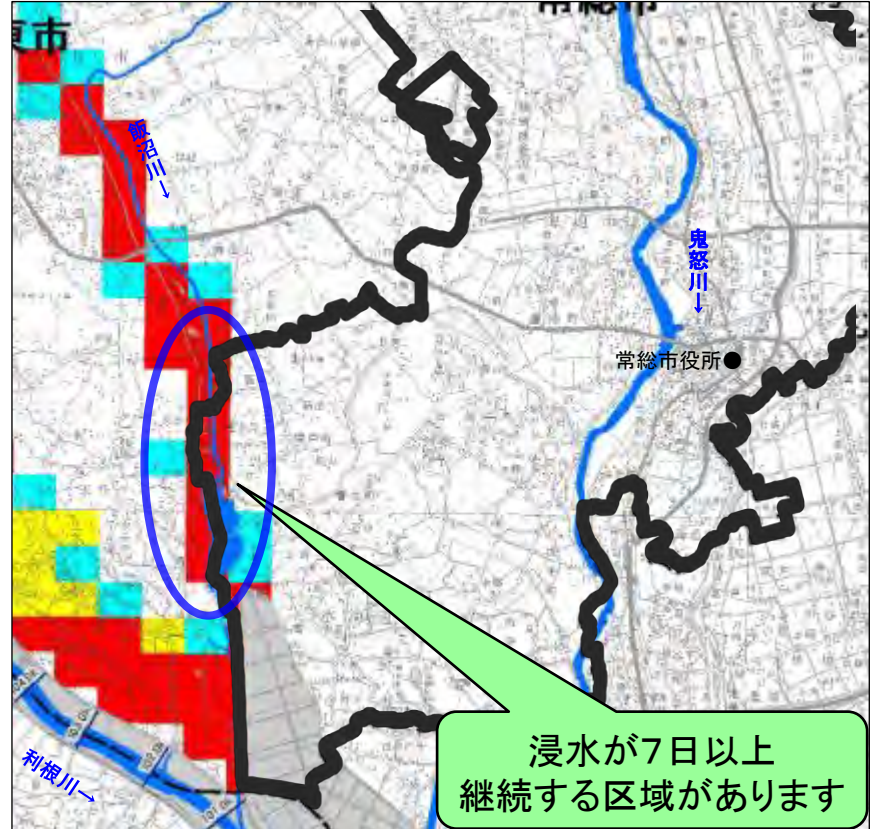
※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

利根川左岸105.5K地点(坂東市)で決壊した場合の浸水継続時間図 (常総市に氾濫水が到達する最上流決壊地点・最大浸水範囲となる決壊地点)

<広域図>



<拡大図>

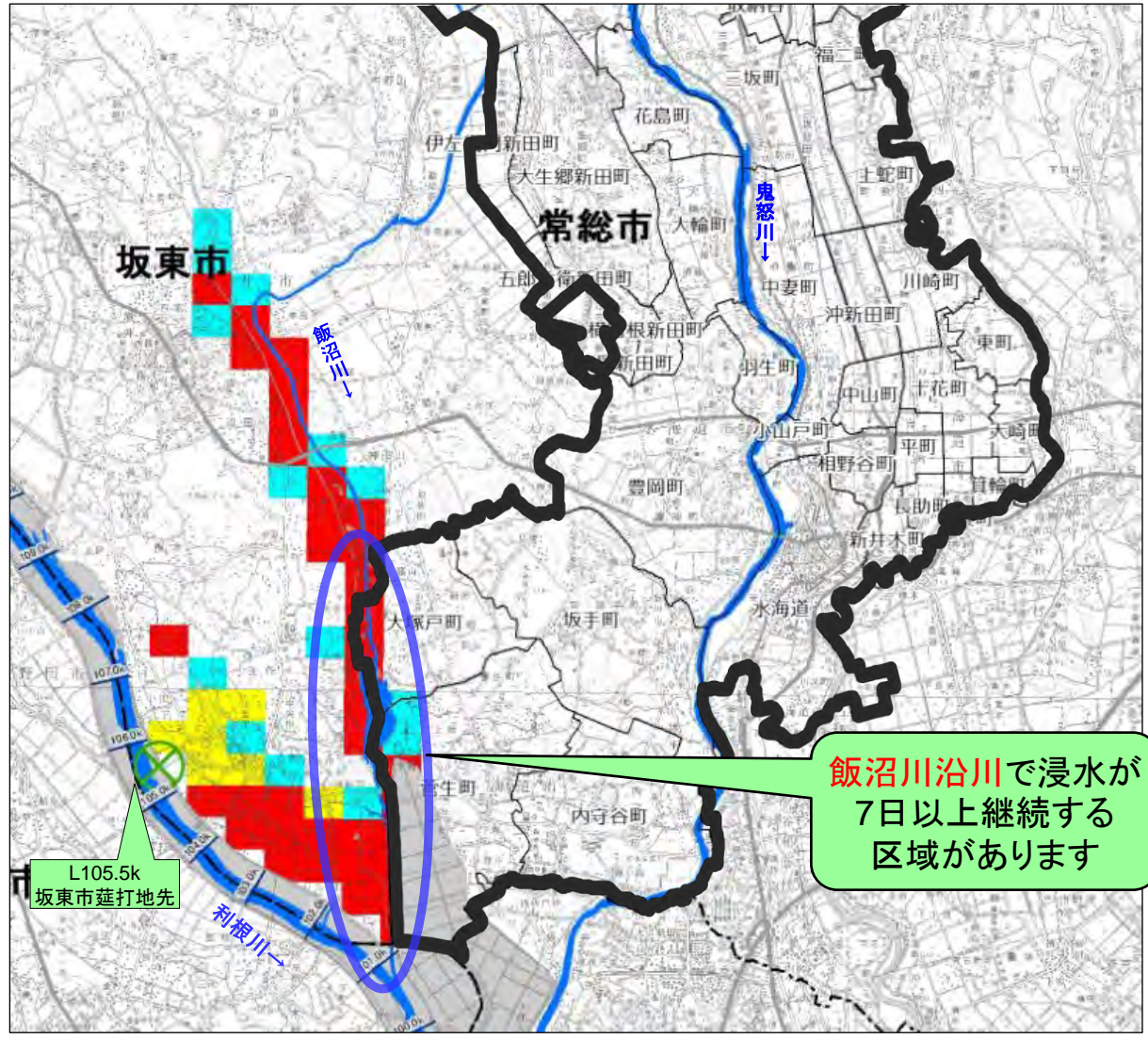


利根川左岸105.5K地点で決壊した場合、飯沼川沿川では、浸水継続時間が長期間(7日以上)になると想定される区域があります。これらの区域では、孤立化するおそれがあることから、早期の立ち退き避難が必要となります。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
 浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

利根川左岸105.5K地点(坂東市)で決壊した場合に常総市で浸水継続時間が7日以上となる可能性が高い地区 (浸水継続時間図:拡大図)



凡例

浸水継続時間 (堤防決壊後)

Red	7 日以上
Orange	3 ~ 7 日未満
Yellow	1 ~ 3 日未満
Cyan	1 日未満

⊗ 想定決壊地点

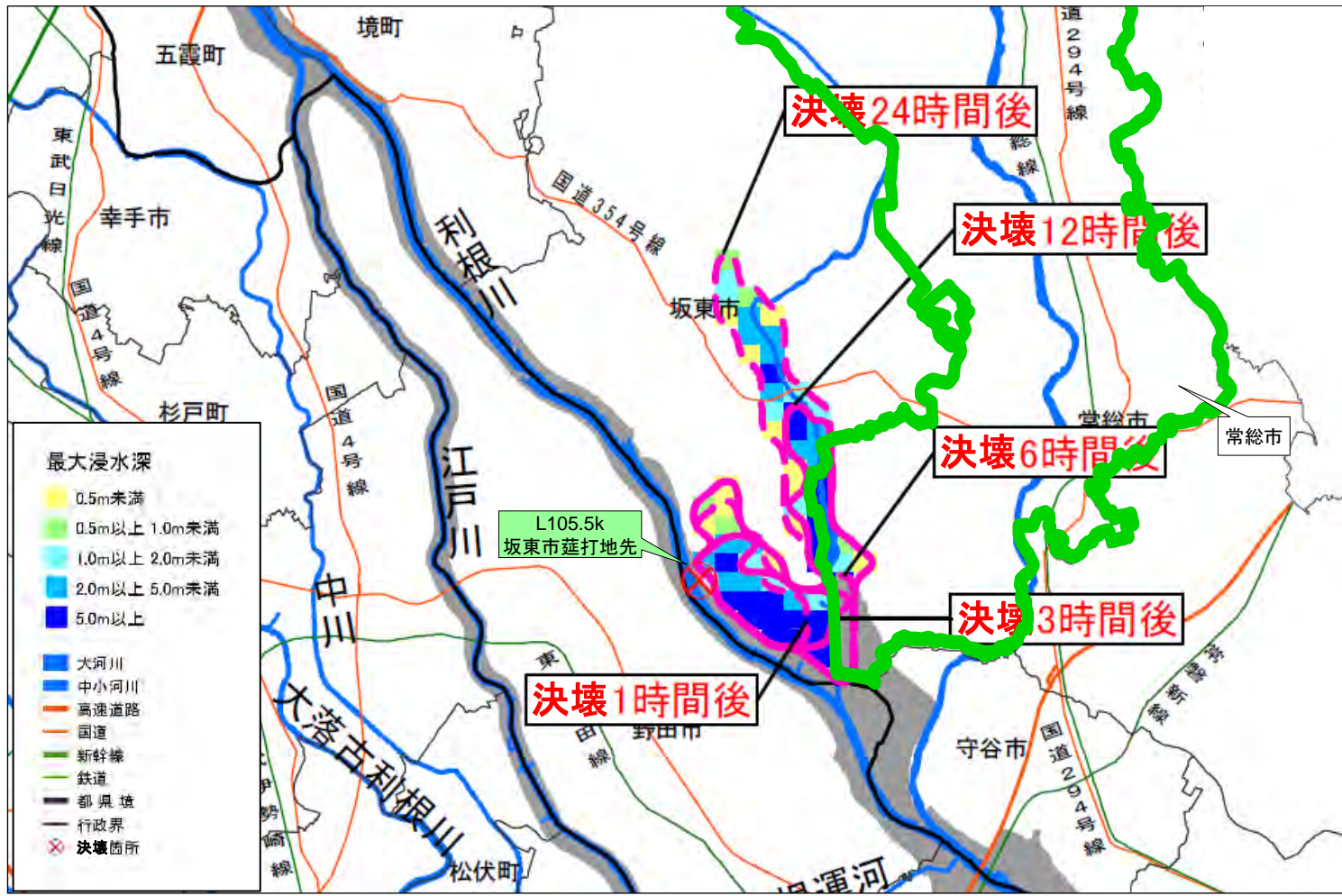


※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
 浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

利根川左岸105.5K地点(坂東市)で決壊した場合の氾濫水到達時間図 (常総市に氾濫水が到達する最上流決壊地点・最大浸水範囲となる決壊地点)

決壊地点: 利根川左岸105.5K

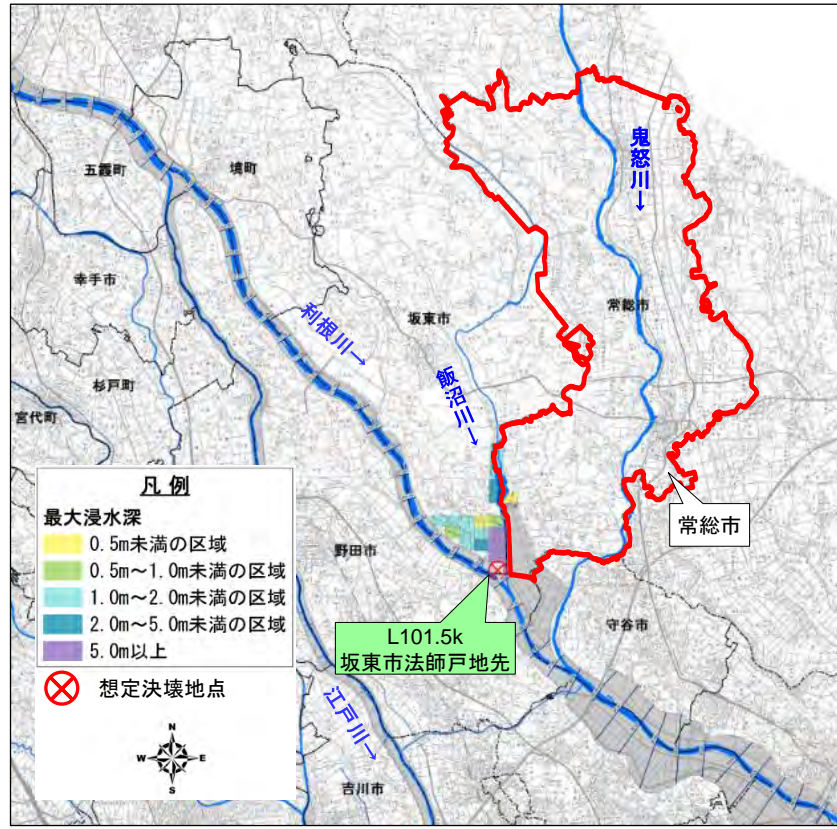


利根川左岸105.5k地点で決壊した場合、常総市には**6～12時間程度**で氾濫水が到達する可能性があります。

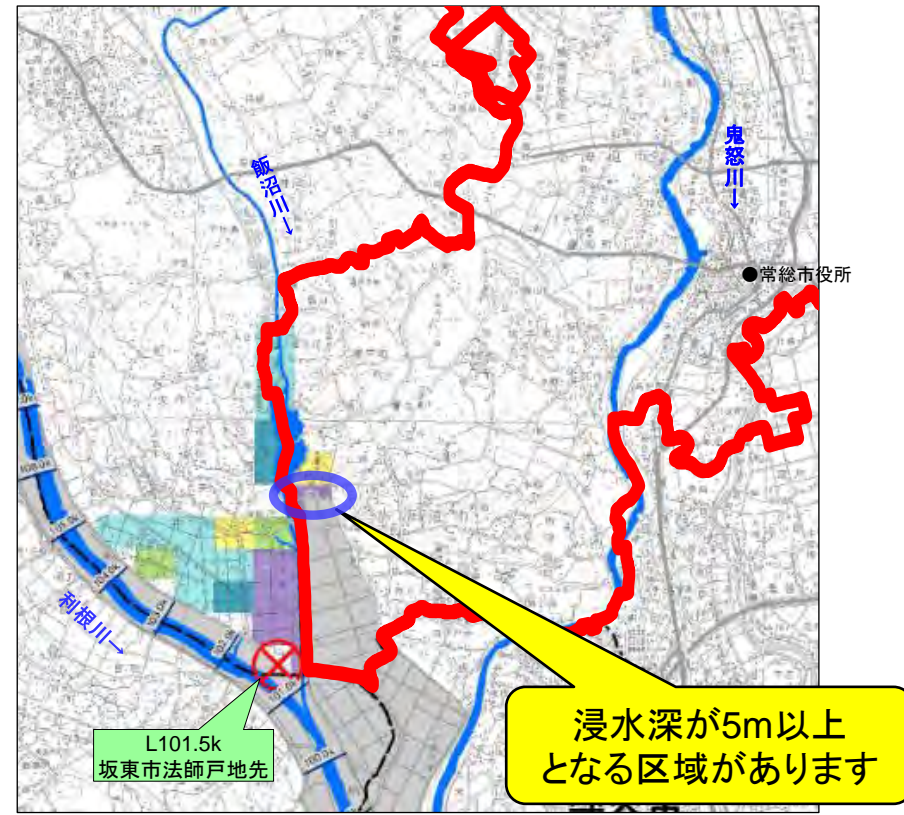
※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

利根川左岸101.5K地点(坂東市)で決壊した場合の最大浸水深図 (常総市に氾濫水が到達する最下流決壊地点)

<広域図>



<拡大図>

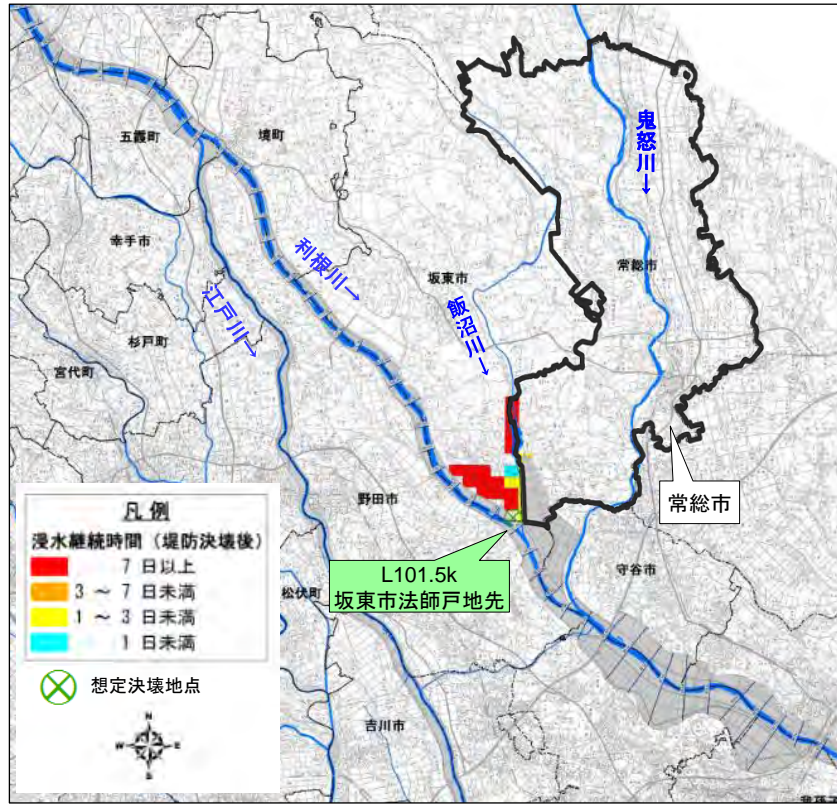


利根川左岸101.5k地点は、決壊すると常総市に氾濫水が到達する堤防区間(利根川左岸)の最下流決壊地点です。この地点で決壊した場合、常総市の浸水範囲は飯沼川沿川のごく一部ですが、浸水深が2.0m～5.0m未満の区域では、建物の1階が水没するため、早期の立ち退き避難や上階への垂直避難が必要となります。

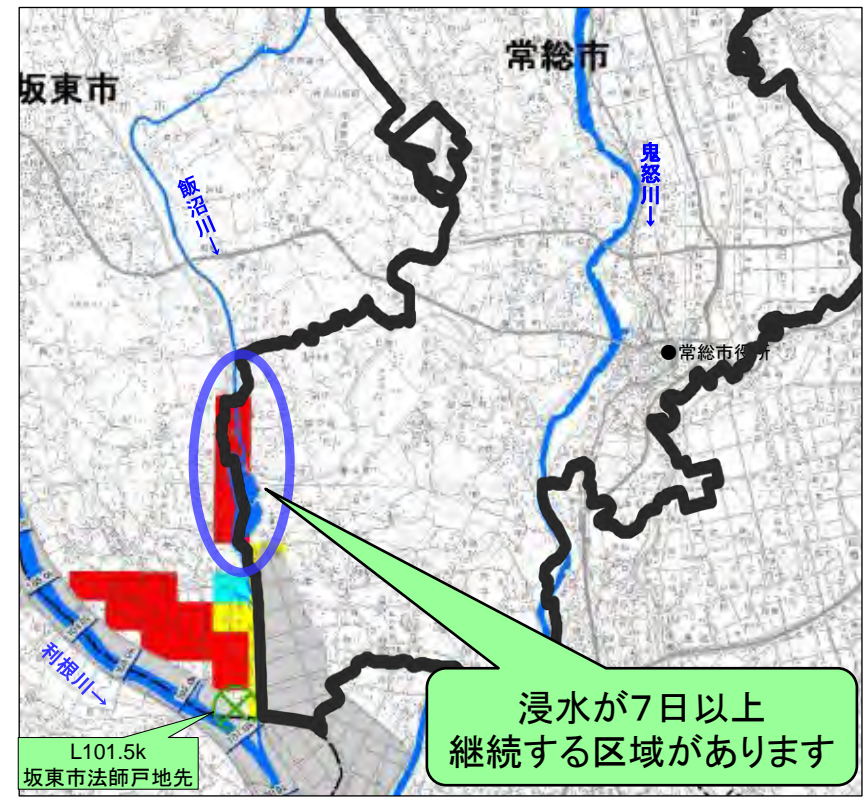
※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

利根川左岸101.5K地点(坂東市)で決壊した場合の浸水継続時間図 (常総市に氾濫水が到達する最下流決壊地点)

<広域図>



<拡大図>



利根川左岸101.5K地点で決壊した場合、飯沼川沿川では、浸水継続時間が長期間(7日以上)になると想定される区域があります。これらの区域では、孤立化するおそれがあることから、早期の立ち退き避難が必要となります。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
 浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

利根川左岸101.5K地点(坂東市)で決壊した場合の氾濫水到達時間図 (常総市に氾濫水が到達する最下流決壊地点)

決壊地点: 利根川左岸101.5K



利根川左岸101.5k地点で決壊した場合、常総市には**6~12時間程度**で氾濫水が到達する可能性があります。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。